

パソコンいわくら教室新聞

ようやく春さも和らぎ、いい季節になりました。
そろそろ桜の便りも聞こえます。今回はデジカメ。

まずはこのよう

デジタルカメラは、今や携帯電話やパソコンに次いで身近で一度くらいは手にしたことがあると思います。一昔前とは異なり、安価で性能のいいカメラが各メーカーから発売されています。

その中でもお手軽な「コンパクトデジタルカメラ」。値段もお手軽で持ち歩きも簡単。これだけ多機能、多機種があると「さて、どれを選択したものか?」と迷ってしまいます。そこで、フリップポイント。

レンズ

開放F値の値が小さいほど、暗い場所での撮影に向いています。また、ピントを合わせる範囲もせまく設定できますので、ボケ効果のある写真が撮影できます。F値が小さいレンズほど高価です。

記録画素数

一番わかりやすい数値として画素数があります。当然数値が大きいほど細密な画像が記録できます。最近では「コンパクトカメラ」でも一千万画素を超えるものがあります。

撮像素子(CCD)

実はこれが一番大事な部分で、実際に映像を記録する部分です。大きい方がより高画質に映像を記録できます。コンパクトカメラでは1/2.5型とか1/1.8型などと表されています。(1/1.8型の方が大きい)

一眼レフカメラはその約10倍あります。

撮像素子が小さいのに画素数はかなり大きくても...とも思います。大きなポスター台の用紙で印刷するならまだしも、パソコンで見ると、L版の写真用紙で印刷する等なら、300万画素もあれば十分だと思えます。大きめのノート型パソコンのディスプレイでも200万画素ほどの解像度しかありません。

この3点が写真のできを一番左右します。まずカタログなどで確認しましょう。

その他の機能

ISO感度

感度が高いほど暗いところでもその雰囲気撮影することが出来ます。

ズーム機能

ズーム機能には「光学ズーム」と「デジタルズーム」の2種類があります。「光学」はレンズの機能で拡大しますが、「デジタル」は写った画像の一部を拡大します。光学ズームと違い画像が荒くなる場合があります。

録画機能

デジカメは静止画だけではなく動画も撮影できるビデオ機能がついています。ハイビジョン撮影ができる機種もあります。

その他は機種によって様々な機能がついています。撮影モードが簡単に選択できたり、撮影した写真をその場で修正したりなど様々です。

コンパクトカメラも性能がよく安価になってきました。それでもやはり一眼レフカメラの機能には及びません。最近では、その中間にあたる、ミラーレス一眼と言う機種も登場してきました。まだまだ進化の途中かもしれません。

とはいえ、写真の出来上がりはカメラの性能だけではなく、その時の創意工夫です。カメラの仕組みを少しだけ知って工夫して撮影するだけで大きく変わります。(実はこちらの方が重要なのです。)

その瞬間は一度と訪れません。上手に工夫して最高の状態でその瞬間を切り取りましょう。

撮影の工夫などは、また改めて。



★それではまた次月!★

